

論文審査の要旨  
Summary of Dissertation Review

博士の専攻分野の名称 Degree	博 士 ( 教育学 )	氏名 Author	FOSTER GONDWE
学位授与の要件	学位規則第 4 条第①・2 項該当		
論文題目 Title of Dissertation  Technology Professional Development for Teacher Educators in Malawi			
論文審査担当者 Dissertation Committee Member 主 査 Committee Chair 准教授 牧 貴愛 印 Seal 審査委員 Committee 教授 清水 欽也 審査委員 Committee 教授 関 恒樹 審査委員 Committee 教授 渡辺 健次 (人間社会科学研究科) 審査委員 Committee 教授 澤村 信英 (大阪大学大学院人間科学研究科)			
〔論文審査の要旨〕 Summary of Dissertation Review 本論文は、マラウイの初等中等教員の養成に従事する教師教育者の教授工学 (instructional technology) に関する専門性開発の実態と課題の解明を目的とするものである。具体的には、伝統的な教師教育者、非伝統的な教師教育者が教授工学をいかに概念化しているか、教授工学に関する専門性開発の機会や内容、専門性開発から得た学びの活用と活用を妨げる課題について、申請者自らが行った聞き取り調査や、政策文書などの分析を通じて明らかにしている。 第 1 章では、研究の背景として、マラウイにおける教師教育と教授工学の関係、教師教育者の専門性開発の課題を論じている。第 2 章では、教師教育者の専門職性、教師教育者の専門性開発、教師教育者の教授工学に関する専門性開発などの先行研究の網羅的かつ詳細な検討を通じて分析枠組みを構築している。第 3 章では、研究方法について、サンプリング、データ収集・分析、研究倫理などについて詳述している。第 4 章、第 5 章、第 6 章、第 7 章では、マラウイの初等中等教員養成機関 3 校ならびに NGO の事例をそれぞれ取り上げて、教師教育者の教授工学の概念化ならびに専門性開発の実態と課題を論じている。第 8 章では、第 4～7 章で論じた 4 つの事例の横断的な分析を行い、類似や差異を明らかにしている。第 9 章の結論では、マラウイの教師教育者の多くは教授工学を情報機器等のメディアとして捉えていること、専門性開発の内容は教師教育者の役割を十分に考慮したものではないことや、教員養成機関の施設設備といった環境に起因して、専門性開発から得た学びを教育実践に十分に活用できていないなどの課題を論じている。本研究は、先行研究の乏しいマラウイを対象とした先駆的研究であり、また、非伝統的な教師教育者を射程に含めた点において新奇性がある。本研究の成果は、国際学術誌 2 篇、国内学術誌 2 篇、国際学術書の分担執筆 1 篇 (全て査読付) として公表済みであり、国際的な教師教育者の研究への学術的貢献も十分に認められる。 よって、本審査委員会委員は、本論文が著者に博士 (教育学) の学位を授与するに十分な価値があるものと認めた。			